

学習課題

戦後、日本の経済は、どのようにして急激な発展をとげたのだろうか

3年 組 番 名前

1. 東海道新幹線が開通したころの日本のようすを調べよう。



写真：毎日新聞社/アフロ

年代	できごと
1960	【 所得倍増 】 計画
1964	【 東海道新幹線 】 開業
	【東京オリンピック】 開催
1970	【 大阪万国博覧会 】 開催

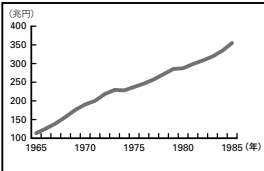
◎その他で調べたこと

(記入例)

- ・首都高速道路が開通した。
- ・インスタントラーメンが発売開始された。
- ・公害が発生した。

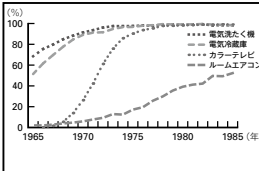
2. 1960年以降、国民の生活はどのように変化したのだろうか。1の年表も参考に考えよう。

◎資料A 国内総生産（実質 GDP）



※国内総生産…国内で一年間に新たに生み出された商品の総額(億円)

◎資料B 電気製品の広がり



◎変化したこと

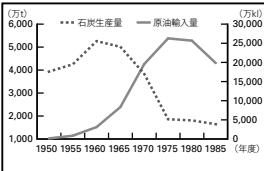
(記入例)

- ・国内総生産が上昇した。
- ・電気製品が普及した。
- ・東京オリンピック開催以降、カラーテレビが普及した。
- ・所得倍増計画によって、電化製品も広がった。

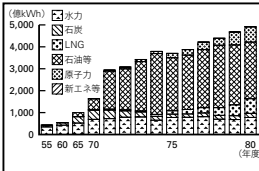
【 高度経済成長 】 …1955年から1973年までの間、年平均10%程度の経済成長を続けた。

3. 1960年以降、国民生活を支えたエネルギーはどのように変化したのだろうか。資料A～Dをもとに考えよう。

◎資料C 石炭生産量と原油輸入量の推移



◎資料D 発電電力量の推移



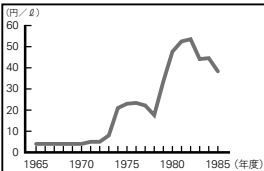
◎変化したこと

(記入例)

- ・石炭から石油へとエネルギーが変わった。
- ・大量の電気を必要とするようになったので、発電量が増えた。
- ・原子力やLNG等が使われるようになった。

4. 中東戦争の影響で起こった石油危機の結果、国民生活やエネルギーはどのように変化したのだろうか。資料A～F等をもとに調べ、考えをまとめよう。

◎資料E 原油輸入価格の推移



◎資料F トイレトペーパーが無くなったお店



写真：読売新聞/アフロ

(記入例)

- ・石油危機によって、原油価格が高騰した。
- ・トイレトペーパーが店頭から消えた。
- ・発電量が減少した。
- ・国内総生産が一時的に減少した。
- ・石油危機後も発電量は増えたが、石油以外のエネルギーも利用するようになった。

まとめ

- (記入例)
- ・石油危機によって、原油価格が高騰した。
 - ・トイレトペーパーが店頭から消えた。
 - ・発電量が減少した。
 - ・国内総生産が一時的に減少した。
 - ・石油危機後も発電量は増えたが、石油以外のエネルギーも利用するようになった。